

# 多面的機能支払推進事業 (旧 農地・水保全管理支払推進事業)

## 取り組みの概要

○農業・農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しており、その利益は多くの国民全体が享受しているが、近年、農業地域の高齢化、人口減少等により地域の共同活動等により支えられている多面的機能の発揮に支障が生じている。このため、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動に対し支援を行い、今後も多面的機能を適切に発揮してゆくことを目的とした事業である。

### 協働の きっかけ

地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動や農村環境の保全活動により、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業が有する多面的機能の適切かつ十分な発揮を目的としています。平成19年度より農地・水・環境保全向上対策を皮切りに、平成24年度からは農地・水保全管理支払推進事業、平成27年度からは多面的機能支払推進事業へと継続されている。

### 農村振興課



農業者、地域住民、団体等で構成される活動組織（以平、桜木、北広野、泉、北基松、清川、上帯広、北八千代地区）

農道や明渠などを保全する取組を支援し、農業・農村が有する自然環境保全機能の維持・増進を図ります。

### 強み

農道の草刈・雑木処理、明渠の草刈・雑木処理・泥上げ、景観保全の植栽、老人会等によるゴミ拾い、広報活動を行います

事業計画の認定  
実施状況の書類・現地確認、確認報告  
交付金の支払事務など

### 役割

対象地域の認定、構成員の取りまとめ、規約・事業計画・活動計画の作成、総会の開催、活動の報告など

### 協働の 成果

- ・資源を適正に管理することで農作物の生産性向上につながります。
- ・資源を管理することにより、自然環境に対する意識が根付き、地域にまとまりが出てきました。また、豊かな資源を次世代に継承していく基盤作りになっています。
- ・活動組織は、農家・非農家等で構成され、地域コミュニティが図られます。

### 協働のポイント

- ・農繁期と共同活動が重なることで地域内の合意形成が困難であったり、活動内容の集約等に苦慮しました。また、事務的な作業に手間取り、時間がかかってしまうケースもありました。

協定締結

計画策定

共同活動

地域と市の間で協定を締結



構成員による計画策定



構成員による明渠の草刈り

業者委託による明渠の床洗い



婦人会が中心となり  
農道に花の植栽